

南海本線 近鉄南大阪線
堺駅 (堺市) ~ 河内松原駅 (松原市)

歩行距離 15.7km
 標準歩行時間 3時間16分
 標準所要時間 7時間
(標準所要時間には観光、休憩を含めた時間)

竹内街道の起点となる大小路から南東方向へ。堺市役所を過ぎ、仁徳天皇陵を右手に眺めながら直進します。余裕があるようなら、仁徳天皇陵の周遊路を1周してみましょ。大泉緑地を過ぎたあたりから西除川までは交通量が多く歩きにくいので、大泉緑地の中を通り、バードウォッチングなどを楽しみながら進むルートもおすすです。



仁徳天皇陵

全長約486m、高さ約35mの日本最大の前方後円墳。第16代仁徳天皇陵に比定されており、北側の反正陵(はんぜいりょう)古墳、南側の履中陵(りちゅうりょう)古墳とともに「百舌鳥耳原三陵(もずみみはらさんりょう)」と呼ばれています。日本最大の前方後円墳にふさわしく、周囲には茶山古墳など陪塚とみられる古墳が10基以上。また、人物や水鳥、馬、犬、家などをかたどった埴輪も出土しています。古墳の周囲は全周2.8kmの周遊路として整備され

ており、週末ともなればジョギングやウォーキングを楽しむ人の姿が多く見られます。



金岡神社

平安時代初期に、庶民の安全と五穀豊穡を祈願するために創建されたといわれる神社。その後、一条天皇の御代に勅命によって日本画の始祖・巨勢(こせ)金岡を祀り、金岡神社と称することになりました。300mほど東には、金岡が洗筆したと伝えられる金岡淵跡(巨勢金岡筆洗いの池)があります。



堺刃物

16世紀にポルトガルからタバコが伝来した際、その葉を刻む「包丁」が必要となり、堺で初めてタバコ包丁が製造されました。品質の高さから江戸幕府は「堺極(さかいきわめ)」という印をいれて専売。これが切れ味の良さと有名な堺刃物の始まりです。600年にわたる伝統の技は、現代にも息づいています。



スタート地点までの電鉄情報

大阪 なんば駅	南海本線・特急 約10分	堺駅
大阪 天王寺駅前駅	南海本線・特急 約15分	住吉駅
大阪 天王寺駅前駅	南海本線・特急 約15分	大鳥居駅
大阪 河内松原駅	近鉄南大阪線・準急 約10分	大阪阿部野橋駅
奈良 河内松原駅	近鉄南大阪線・準急 約11分	吉市駅
奈良 河内松原駅	近鉄南大阪線・準急 約20分	橿原駅前駅

堺りの電鉄情報

